

# 令和3年度事業報告

## 1 事業の概要

令和3年度の事業実施にあたっては、第2次中長期計画及び令和3年度事業計画の実現に向け努力してまいりましたが、令和元年度後半から続く新型コロナウイルス感染症に対する拡大防止対策である緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の断続的な発令及び定年制等の延長による雇用制度の変化などが、会員数や受託事業収入に影響し、厳しい経営状況となりました。

このような状況にあつて会員確保に向け、随時受付による登録説明会を行うほか、特に女性会員獲得に向けた「女性限定入会登録説明会」を実施しました。また、女性部会の活動が千葉テレビや地域新聞に取り上げられたり、会員募集チラシを新聞折込にするなど、メディア効果もあつて、女性会員を中心に新規入会者が増加する傾向もあります。

会員数は、対前年度比で男性会員が16名、女性会員が30名増、総数が46名増で、730名となり、女性会員の増加が顕著でありました。また、年齢毎の会員構成は、どの年齢階層でも増加しており、70歳以上の会員が84.4%を占める中、80歳以上の会員が107名から130名と増加しました。平均年齢は、74.5歳で前年度と変わらなかったものの、高齢化が進んでいる状況です。

就業場所の確保としては、既存の就業場所の受託継続に努めるとともに、新規就業場所として、人口増加に伴い出店が多いスーパーマーケット、学習教室、マンションを中心に、就業を確保したところです。

なお、就業開拓・会員拡大部会を新たに発足し、公共施設をはじめ進出が期待される民間企業の就業場所獲得に向けた施策を協議しました。また、定例的に女性部会を開催し、女性会員の拡充及び就業拡大を図るため会議を重ねており、「女性限定入会登録説明会」の開催をはじめ、女性会員会報誌「オリーブだより」を発行しました。

市の事業については、自転車駐車場、6福祉会館、北部公民館、高齢者福祉センター森の倶楽部及び高齢者趣味の家の指定管理事業を適正に行つたほか、公共施設の運営管理や除草作業などを行い、就業機会の確保を図るとともに、良質な市民サービスの向上に努めました。

民間からの受注については、コロナ禍の厳しい状況が続くなか受注件数が減少したものの、前述のスーパーマーケット等の各種業務、各事業所の清掃など、就業先の維持確保に努めたほか、植栽、除草、障子・襖張替等が中核となり一般家庭からの受注を堅持したところです。なお、派遣事業では、6事業所と派遣契約を締結しました。

独自事業として実施している学習教室・英語教室については、新型コロナウイルス感染症防止対策を図りながら実施しました。市民農園については、農園人気もあり、ほぼ全区画が利用された状況です。また、女性部会が中心となり立ち上げた高齢者ふれあいの家事業「オリーブの家」は、コロナ対策で断続的な開催となりましたが、100歳体操の実施など地域高齢者の健康増進に貢献しました。

なお、当センターの諸課題に対応するため、専門委員会の構成及び役割を見直し、令和3年度に再編しました。

## 2 事業の実績

事業収入（受託事業収入と独自事業収入の合計額）は、決算額で、324,227,636円（令和2年度決算324,119,430円）となり、当初予算額341,769,000円（令和2年度当初予算360,949,000円）に対し、17,541,364円の減額、前年度決算額に対しては、108,206円の増額になりました。

また、これ以外に派遣契約で就業し、千葉県シルバー人材センター連合会から賃金の支給を受けた会員が延べ169人おり、その賃金総額は対前年比955,937円増の7,207,054円となっています。

### 令和3年度事業実績（公共・民間別明細）

	事業収入額(円)	構成割合(%)	受託延件数(件)	構成割合(%)
公 共	137,931,121	42.5	92	2.3
民 間	186,296,515	57.5	3,838	97.7
合 計	324,227,636	100.0	3,930	100.0

### (1) 月別内訳表

月	受託延件数(件)	就業延人員(人)	事業収入(円)			
			配分金	材料費	事務費	合計
4月	370	5,917	22,074,000	970,841	2,259,982	25,304,823
5月	325	5,623	21,492,063	1,448,445	2,106,035	25,046,543
6月	393	6,163	23,571,331	1,948,572	2,441,636	27,961,539
7月	376	6,652	24,987,874	1,721,635	2,546,334	29,255,843
8月	316	5,817	21,960,409	1,561,255	2,246,060	25,767,724
9月	390	6,193	22,964,590	1,935,192	2,520,783	27,420,565
10月	436	7,254	27,738,271	1,907,734	2,854,313	32,500,318
11月	429	6,994	27,418,563	1,935,780	2,724,357	32,078,700
12月	333	6,388	23,888,696	1,320,636	2,422,592	27,631,924
1月	181	5,487	19,884,692	1,137,069	1,924,486	22,946,247
2月	197	4,910	18,485,716	1,009,780	1,954,442	21,449,938
3月	184	6,059	23,384,399	1,314,648	2,164,425	26,863,472
合 計	3,930	73,457	277,850,604	18,211,587	28,165,445	324,227,636

## (2) 派遣事業

【千葉県シルバー人材センター連合会作成資料より】

受注 件数	就業人員数		実績金額		
	実人員	延人員	賃金等	派遣手数料等	計
件 8	人 169	人日 1,861	円 7,207,054	円 1,845,652	円 9,052,706

## (3) 職群別実績

(公共事業)

(単位：円)

区分	配分金	材料費等	事務費	合計
技術群	893,920	0	22,952	916,872
技能群	5,832,320	1,069,820	652,724	7,554,864
事務整理群	394,116	0	74,804	468,920
管理群	105,484,189	352,780	7,851,013	113,687,982
折衝外交群	0	0	0	0
一般作業群	12,788,350	728,778	1,785,355	15,302,483
サービス群	0	0	0	0
合計	125,392,895	2,151,378	10,386,848	137,931,121

(民間事業)

(単位：円)

区分	配分金	材料費等	事務費	合計
技術群	569,183	0	54,214	623,397
技能群	51,164,754	11,811,697	7,381,221	70,357,672
事務整理群	310,870	92,400	37,855	441,125
管理群	11,266,842	22,458	1,468,580	12,757,880
折衝外交群	971,621	0	97,157	1,068,778
一般作業群	84,656,038	3,837,398	8,290,388	96,783,824
サービス群	267,606	0	168,600	436,206
合計	149,206,914	15,763,953	17,498,015	182,468,882

(独自事業)

(単位：円)

区分	配分金	材料費等	事務費	合計
学習教室	1,437,320	25,814	142,888	1,606,022
市民農園	1,376,975	270,442	137,694	1,785,111
高齢者ふれあいの家	436,500	0	0	436,500
合計	3,250,795	296,256	280,582	3,827,633

### 3 会員の状況・年齢構成

令和4年3月31日現在（単位：人）

	60歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳 以上	合 計
男 性	10	66	202	174	114	566
女 性	6	32	63	47	16	164
計	16	98	265	221	130	730

会員の最高年齢 男性 87歳 女性 85歳

会員の平均年齢 男性 75.0歳 女性 73.1歳 全体 74.5歳

### 4 会議等

#### (1) 総会

令和3年度定時総会 期日 令和3年6月20日（日）

場所 初石公民館

報告事項 報告第1号 令和2年度事業報告について

報告第2号 令和3年度事業計画及び予算について

議題 議案第1号 令和2年度決算について

議題第2号 公益社団法人流山市シルバー人材センター定款  
の改正について

会 員 数 684名

出席会員数 448名

（うち、当日出席者数 25名）

（うち、委任状、議決権行使 423名）

#### (2) 理事会

第1回 期日 令和3年4月12日（月）

議題・新入会員の承認及び退会会員の報告

- ・新たな専門委員会の運営について

- ・令和3年度定時総会準備日程及び役割分担について

- ・班長の委嘱について

第2回 期日 令和3年5月24日（月）

議題・新入会員の承認及び退会会員の報告

- ・令和2年度事業報告について

- ・令和2年度決算及び監査報告について

- ・令和3年度定時総会議題について

- ・公益社団法人流山市シルバー人材センター定款の改正について

第3回 期日 令和3年6月14日（月）

議題・新入会員の承認及び退会会員の報告

- ・令和3年度定時総会について

- ・会員の資格喪失について

- ・就業開拓・会員拡大部会について

第4回 期日 令和3年7月5日（月）

- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・班長の委嘱について
  - ・令和3年度地区リーダーズ会議について
  - ・就業開拓・会員拡大部会について
  - ・令和3年度会費未納者について
  - ・次期理事・監事候補者の選任について

第5回 期日 令和3年8月10日（火）

- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・班長等の委嘱者の変更について
  - ・令和4年度予算要望について
  - ・就業開拓・会員拡大部会員の委嘱について
  - ・次期理事・監事候補者の選任について

第6回 期日 令和3年9月6日（月）

- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・刈払い機用刈刃等貸与要綱の一部改正について
  - ・備品等助成金の支給に関する規程の一部改正について
  - ・令和3年度地区リーダーズ会議について
  - ・次期理事・監事候補者の選任について

第7回 期日 令和3年10月4日（月）

- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・植栽グループ長の承認について
  - ・地区リーダーズ会議の次第進行について
  - ・理事・監事候補者推薦委員会委員の承認について
  - ・次期理事・監事選考基準について

第8回 期日 令和3年11月8日（月）

- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・職群班長の承認について
  - ・令和3年度事業計画の進捗状況と対応について

第9回 期日 令和3年12月6日（月）

- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・女性部会員の選任について
  - ・（仮称）シルバーフェスタの実施について
  - ・理事の職務分担の整理について

第10回 期日 令和4年1月11日（火）

- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・地区班長、植栽グループ長の委嘱について
  - ・令和4年度委員会等予定表について
  - ・女性部会員の選任について
  - ・（仮称）シルバーフェスタの実施について

- ・理事の職務分担の整理について

第11回 期日 令和4年2月7日（月）

議題・新入会員の承認及び退会会員の報告

- ・役員賠償責任保険の加入について
- ・令和4年度事業計画について
- ・令和4年度予算について
- ・理事の職務分担の整理について
- ・（仮称）シルバーフェスタの実施について

第12回 期日 令和4年3月7日（月）

議題・新入会員の承認及び退会会員の報告

- ・地区班長・職群班長の承認及び解嘱について
- ・令和4年度事業計画について
- ・令和4年度予算について
- ・専門委員会運営要綱の一部改正について
- ・女性部会運営要綱の一部改正について
- ・次期理事・監事候補者の推薦について

## 5 具体的事業実施内容

### （1）委員会活動の活発化

専門委員会の所掌事務が円滑に遂行できるよう、女性委員会の立ち上げなど専門委員会の再編を行った。

### （2）会員の拡充と資質の向上

#### ア 入会登録説明会の開催

新型コロナウイルス感染症防止対策を図りながら、毎月、シルバー人材センターと南流山センターで入会登録説明会を実施しました。なお、会員を確保するため、随時に受付し個別説明も実施してまいりました。

参加者は、年間で男性149名、女性87名、合計236名（前年度131名）でした。このうち入会した方は、137名（前年度81名）となり、高齢化及びコロナ禍の影響で退会者が91名（前年度124名）であったものの、年間で46名の増加となりました。

#### イ ホームページ、会報などでのPR活動

シルバー人材センターを市民に広く知っていただくため、会員募集のチラシを7月と10月の2回、新聞折込により配布しました。また、市民向け広報誌「流山シルバーだより」を3月に新聞折込により配布しました。会員募集と就業機会の拡大に繋がることを期待しています。

会報「シルバー流山」を毎月15日に発行し、理事会・委員会等の情報を積極的に会員に提供しました。また通常は白黒印刷していますが、前年度に引き続き1月号についてはカラー印刷で発行しました。

#### ウ シルバーフェスタの開催

コロナ禍にあって集会が制約されたため、開催を見送りました。

## エ 女性の就業開拓及び女性会員の情報交換会

女性会員の入会促進、就業開拓、技能向上及び情報交換・交流を目的とし、女性委員会と女性部会が手を組み活動しました。令和4年3月17日には、「女性限定入会登録説明会」を和やかな雰囲気の中で行いました。また、女性会員の相互理解の促進と情報交換の場として「女性会員のつどい」を7月23日に開催しました。

### 《女性部会定例会》

実施期日 令和3年4月15日、5月20日、6月17日、7月23日、  
8月19日、9月16日、10月21日、11月18日、  
12月16日、令和4年1月20日、2月17日、3月17日

## オ 接遇研修の実施

コロナ禍にあって集合研修に代わり、新規入会者を中心にテキスト送付による研修を行いました。

## カ 地区懇談会、イベント等について

コロナ禍にあって集会在り制約されたため、開催を見送りました。

## (3) 就業機会の確保・拡大

### ア 就業場所の拡充

就業開拓と会員拡大を車の両輪として捉え、実効的な施策を協議するため就業開拓・会員拡大部会を9月1日立ち上げた。今後、具体的な施策の実施に向けた提言を纏めていきます。

### イ イベント参加によるPR活動

例年行っていた市民まつりへの出展参加と駐輪場整理など、各種地域貢献やボランティア活動については、コロナ禍によるイベントの中止により、十分な活動ができませんでした。植栽グループにより流山北小学校の庭木剪定ボランティアを2月24日に行いました。(植栽グループ参加者 35名)

### ウ 高齢者ふれあいの家事業

新たな事業として女性部会が中心となり、高齢者ふれあいの家事業として「オリーブの家」を拠点に、100歳健康体操などの講座を行い、地域高齢者の健康増進に寄与してまいりました。

## (4) 安全就業と適正就業の推進

### ア 長期就業者の把握及び就業情報説明会の実施

就業機会の確保を図るため、現行の就業に関する運用基準第5条第3号に基づき、同一職場に長期就業する会員28名(面談対象12名、意向調査確認16名)に対し、職場異動を通知し、公平な就業機会の確保に努めました。また、未就業者及び就業異動希望者を対象に就業情報説明会を下記のとおり開催しました。

就業情報説明会 8月31日、10月29日、12月23日

就業希望者面談 8月31日、11月16、17、22日、12月23日

### イ 就業に関するアンケートの実施について

会員の要望の把握や今後の事業展開の参考にするため「就業に関するアンケート」を令和3年7月に実施しました。今年度は、当センターの会報、ホームページに対する意見やパソコンやスマートフォンの使用実態を把握するため、アンケートの内容に

盛り込みました。388名（昨年451名）の会員から回答をいただき、回収率は、57%（昨年64%）となりました。

#### ウ 適正就業の推進

適正就業ガイドラインに基づく適正就業の徹底と就業状況の確認をするため、就業先を訪問し、発注者等と意見交換を行いました。

巡回日 7月2日 流鉄流山駅自転車駐車場受付、北部公民館、下花輪福祉会館  
11月5日 下花輪福祉会館、南流山福祉会館

#### エ 適正ガイドラインの周知

会員の入会登録の際、適正ガイドラインの説明を行い周知を図りました。

#### オ 事故の発生状況

令和3年度の就業に伴う事故は、前年度比1件減の10件でした。内訳は、財物・身体賠償事故6件、傷害事故4件でした。幸いどの案件も重大な事故には至りませんでした。年度後半に事故が集中したことが特徴的でした。

会員一人ひとりの安全意識の高揚と事故の注意喚起を促すため、理事会、安全適正委員会や会報等を通して事故防止の啓発を行いました。

#### カ 安全パトロール及び器具類の定期安全点検の実施について

安全適正委員による安全パトロールを3回実施し、就業状況の視察と安全就業について助言指導を行いました。

《安全パトロール》 4月2日、8月6日、12月3日 ※大雨台風等により2回中止  
当センターの保有する脚立、梯子、刈払機等の器具、機器類の点検を5回実施し、修理、部品交換及び不良品の廃棄を行うなど使用の安全を確認しました。

《器具点検》 5月8日、7月10日、9月11日、11月6日、2月5日

#### キ 安全就業意識の啓発

令和3年7月を「安全・適正就業強化月間」として定め、機械・器具及び安全保護具の点検整備の周知を図りました。また、安全適正委員が、7月13日に県シ連主催の令和3年度安全・適正就業推進員研修会にリモートで参加しました。

#### ク 安全標語、ヒヤリ・ハット体験談の募集

安全就業の啓発意識の高揚を目的に、安全就業標語募集やヒヤリ・ハット体験談募集の入選作、交通事故防止アピールを会報に掲載し安全に対する自覚の喚起に努めました。

・安全標語募集 19人 70点の応募 ・ヒヤリ・ハット体験談募集 7人 7点の応募

#### ケ 就業中、就業途上の事故の未然防止

刈払い機用刈刃として石トバサーズを購入を奨励するため、安全用具購入補助事業の対象に石トバサーズを追加しました。

#### (5) 知識・技能の向上と新規事業の検討

コロナ禍にあって、接遇研修など開催を見送ったものもありましたが、技能講習会として、刈払い機（カルマ）講習会（6月24日開催、参加者2名）、襖・障子・網戸張替講習会（2月9日開催、参加者9名）を実施しました。また、県シルバー人材センター連合会主催による施設クリーンスタッフ講習会が11月10日に当センターで開催され、当センター会員7名が参加しました。なお、当センターの活動を市民に



知っていただく一環として、会員が講師となり市民向けの障子・網戸張替え市民講座を3月29日に開催し、一般市民13名の参加がありました。

また、市が進める高齢者ふれあいの家事業を女性部会が中心となり「オリーブの家」で展開し、新たな独自事業として開始しました。

#### (6) 独自事業の推進

会員の持つ知識、技能を生かし、就業機会の拡大と当センターのイメージアップに努めました。

##### ・学習教室（国語・算数・数学・英語）

教員経験のある会員により、小学3年生～6年生を対象に国語と算数、また、中学1年生～3年生を対象に数学を、基礎学力の習得に重点を置き丁寧な指導を行いました。また、海外経験豊かな会員により、歌やゲームでアルファベットの基本から単語や発音、会話表現を教える英語教室を行いました。

両教室とも新型コロナウイルス感染症防止対策を図りながら、生徒の安心・安全を最優先に開講しました。

##### ・市民農園

貸農園のブームも反映し、各農園の利用率は、ほぼ100%の状況にあります。

① 名都借農園 56区画 ② 西初石3丁目農園 84区画 ③ 大畔農園 56区画 ④ 駒木台農園 141区画 ⑤ 西深井農園 31区画 ⑥ こうのす台農園 60区画

##### ・高齢者ふれあいの家事業「オリーブの家」

コロナ禍の影響で断続的な開催となりましたが、地域の高齢者の健康増進に寄与することができました。

開催回数 30回 延参加人数 416人

#### (7) 普及啓発活動

##### ア 一般市民向け広報誌

当センターの市民への周知を図るため、「流山シルバーだより」を作成し新聞折込により広く配布しました。

##### イ パンフレット、ポスターによるPR活動

会員募集のチラシを作成し、7月と10月に新聞折込により配布しました。併せてポスターを作成し、公共施設や自治会掲示板などに掲示しました。

#### (8) 組織体制の強化

##### ア 執務環境の整備・改善

当センター給水管の老朽化による凍結破損に対処するため、上水道を利用した給水管とする工事を実施しました。

##### イ 地区リーダーズ会議の実施

会員の連帯強化と組織運営の参画意識の向上を図るため、地区・職群理事、地区・職群班長、館長等が地区ごとに会して、当センターの現状と課題について協議する地区リーダーズ会議を地区懇談会に代えて開催しました。

第1地区	11月17日	北部公民館	17名参加
第2地区	10月22日	森の倶楽部	21名参加

第3地区	1月2日	江戸川台西自治会館	14名参加
第4地区	10月17日	駒木台第2自治会館	10名参加
第5・6地区	10月29日	シルバー人材センター	22名参加
第7地区	11月12日	平和台福社会館	16名参加
第8地区	10月19日	野々下福社会館	15名参加
第9地区	12月2日	南流山福社会館	17名参加
第10地区	10月20日	名都借福社会館	12名参加

#### ウ 研修会等による資質向上

コロナ禍で集会が制約されたため、全国、千葉県及び東葛飾地域のシルバー人材センターで主催する研修会は、ズームによるリモートで参加しました。

#### エ 緊急時対応マニュアルの作成

福社会館等の意見を取り入れながら、指定管理施設における各種マニュアルを改訂し発行しました。

#### (9) 労働者派遣事業の取り組み

適正就業を推進し就業機会を確保するため、派遣事業の推進に努めるとともに、法の適正な運用確保を図り、労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分を適正に見極めるよう努めました。

#### (10) 計画の進捗状況の検証

将来の社会情勢を反映し計画的な事業運営を行うため、令和2年3月に策定した「流山市シルバー人材センター第2次中長期計画」の進捗状況を把握し、四半期ごとに理事会に進捗状況を報告しました。

#### (11) 次期理事・監事の選任

円滑に候補者の選任ができるよう次期理事及び監事候補者推薦委員会の構成を改めました。また、理事・監事候補者選考基準を定め候補者の選任を行いました。

## 6 指定管理事業の運営

令和3年度は、6福社会館（西深井、南、下花輪、平和台、南流山、名都借）、北部公民館、高齢者福祉センター森の倶楽部及び高齢者趣味の家、市内6駅の自転車駐車場の9施設の指定管理者業務を受託し、施設の管理運営を行いました。

各施設の管理運営にあたっては、シルバー人材センターの基本理念である、「自主・自立、共働・共助」の精神のもと、高齢者の経験、能力等の活用により、地域住民に広くサービスを提供し、福社会館については、地域福祉の向上、健康及び生きがい推進を、また、北部公民館については、活力ある地域社会づくりに寄与、貢献していくことを基本に魅力ある施設として、地域の教育、文化、福祉の交流拠点づくりに努めました。森の倶楽部については、高齢者の憩いの場として、浴場をはじめ各施設を気持ちよく利用していただくために会員一丸となって、高齢者福祉の向上に努めました。

また、自転車駐車場の管理については、定期利用券販売業務において、メールや往復はがきの申込による抽選方法を採用するなど、利用者の利便性と安全性を考慮し業務を行いました。

各施設の利用状況等は別紙のとおりです。